

## 「お城通り再開発」市民アンケートの集計結果

# 90%の市民は「知らない」

5月3日より20日までに行われたアンケート調査の結果、市民の皆さんは、この「再開発」事業計画の内容をご存じないことがはっきりしました。市民連絡会議では、この「再開発事業」について市民周知が一番大切なことだとして、広報、説明会等強く要求してきましたが、『市議会のご審議、ご議論をいただくとともに、広報おだわら等で多くの方々にその概要をお知らせしてまいりました。市の総合計画「ビジョン21おだわら」後期基本計画に位置付けられておる』ので、市民理解を得られているとしておりますが、事業の内容はまったく広報しておりませんし、説明会でも説明いたしておりません。そのため、駅前に計画があることを知っている方は61%ですが、その計画が大きな市民負担を前提としていることを知っている方はわずか8%です。以下に集計結果を記載します

### アンケート調査数

アンケート発送数	1100
回答があった数	270 (25%)
(回答に意見が記入された数)	132
(回答に意見が記入されなかった数)	138
相手に届かず戻った数	18

### 設問2

その土地が72億円もの税金を投入した市民の財産であることをご存知ですか。	
イ、知っている	50 (19%)
ロ、知らない	220 (81%)
計	270

### 設問4

業者の建てたビルのコンベンション施設などを120億円(年間2億4千万円)で市が借りる計画をご存知ですか。	
イ、知っている	30 (11%)
ロ、知らない	236 (89%)
計	266

### 設問1

駅前一等地(現在駐車場)にビルを建設する計画が進んでいることをご存知ですか。	
イ、知っている	164 (61%)
ロ、知らない	104 (39%)
計	268

### 設問3

その土地を民間業者に50年間も貸す計画であることをご存知ですか。	
イ、知っている	28 (10%)
ロ、知らない	240 (90%)
計	268

### 設問5

駅前31mビル計画に関心がありますか。	
イ、ある	174 (69%)
ロ、ない	80 (31%)
計	254

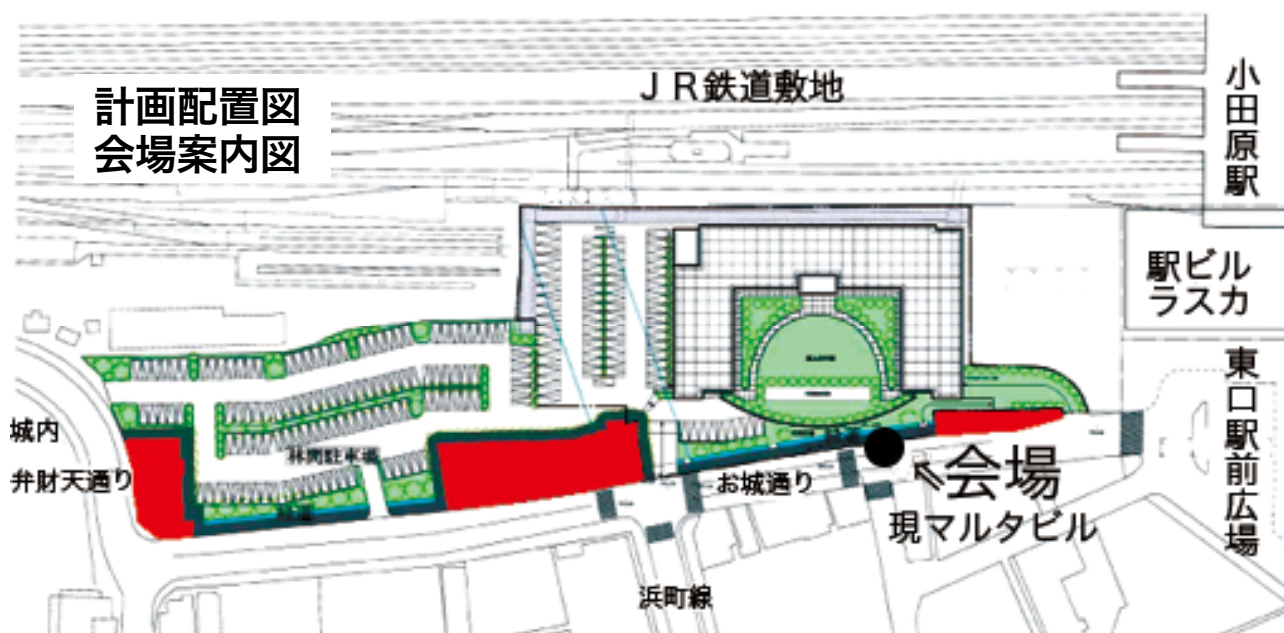
回答者の性別 男性 119 (78%) 女性 35 (22%) 回答数 154

回答者の世代 20代0 30代10 40代27 50代58 60代100 70代以上70 回答数258

「情報資料をご希望の方は住所お名前もお書きください」とお願いしましたら、多くの方が、住所氏名をお書きになりました。市民のみなさんが、正しい情報を強く求めていることは明らかです。小田原市当局の、適正で積極的な情報公開が強く求めます。

# 何が問題なの？ みんなで考えてみませんか

## 再開発を考える ワークショップ



私たち小田原の駅前を再生する市民連絡会議は、市民にとって大切な問題になっている、お城通り地区再開発事業について考えるため、市民によるワークショップを開催いたします。今回は、午前と午後の2回行います。ご都合の良い方にご参加ください。多くのおみなさんのご参加をお待ちしております。

## 6月11日(日)

午前の部 午前10時より12時まで  
午後の部 午後2時より4時まで

### マルタビル1階ホール

\*\*\*\*\*

**小田原の駅前を再生する市民連絡会議ニュース No.17 特別号 2006.6.1.**

この連絡会議は、「市民団体相互の連携を円滑にすることにより、歴史と文化のまち小田原の駅前の整備を、市民の意思と智慧による施策によって推進することを目的とする。」として、「歴史と文化のまち小田原の駅前を考える会」「神奈川ネットワーク運動おだわら市民会議」「小田原駅前タワービル建設問題を考える会」の3団体で2005年5月15日に組織されました。このニュースは、2005年6月24日にNo.1を発行し、それ以後不定期に随時発行しています。

臨時事務局 250-0045小田原市城山4-1-11